

教育目標「かしこく たくましく あたたかく」【子どもが自分の成長を実感し、笑顔で過ごす学校】



# せなみっこ

第4号  
令和6年7月24日  
村上市立  
瀬波小学校



瀬波小HP

## 便利さの「隣」には

校長 藤城 真二

本日の終業式で1学期の授業が終了しました。74日間（1年生は73日間）、大きな事故や病気もなく、無事に終業式を迎えられました。子どもたちの前向きな努力、保護者の皆様のご理解とご協力、地域の方々のあたたかい見守りのおかげです。この場をかりて深く感謝申し上げます。

さて、明日から約1か月間の夏休みに入り、生活の中心をご家庭にお返しする期間になります。心身の健康を第一に、「さらに一步成長」する有意義な夏休みになることを願っております。自分で考え、決め、行動する経験を積み重ねることは自身の成長に直結します。お子さんの実態や段階に応じて、そのような視点で声を掛けたり、褒めたりしていただくようお願いいたします。

終業式で子どもたちに「命を大切にすること」について話をしました。自転車とスマートフォンを例に「便利さの裏側には危険がある」「その危険は命にかかわることも多々ある」ということを強調して伝えました。

短時間で遠くまで移動できる自転車、一瞬で世界中の人とつながったり、欲しい情報を大量に手に入れたりできるスマートフォンは「便利な道具」です。道具である以上、当然正しい使い方があります。そして、使用する人にはルールやマナーが求められます。昨今の現状を鑑みると、（自分にとっての）便利さを追求するあまり、「そこ」に潜む危険に対する意識が軽くなり、「その先」で起こり得る悲しい結末を想像できなくなっていることを危惧せざるを得ません。

「一時停止をしないで飛び出したら」「ヘルメットをかぶらないで転倒したら」

「SNSでこんなメッセージ書かれたら」「この悪ふざけが世界中に広まったら」

想像力を働かせて「隣にある危険」を意識することが、真に自分の身を守ることに繋がります。便利な道具ほど、危険が存在している可能性があることをしっかりと子どもに伝えていくことが重要だと考えています。



8月26日（月）が2学期の始業式です。笑顔いっぱい、ひとまわりもふたまわりも成長した子どもたちが元気に登校してくれることを楽しみにしています。

今年も暑い夏になります。体調管理に十分留意し、素敵な夏休みをお過ごしください。



# せなみっこフォトギャラリー



様々な色づくりに挑戦 技能も上達 (2年)



縄文の里で体験活動 (6年)



個々の意見を大切にするクラス会議 (5年)



「?」「!」がいっぱいの学校探検 (1年)



タブレットで広がる多様な学習 (3年)



くらしと直結 下水道出前授業 (4年)



ゴーヤの「グリーンカーテン」は順調に生育中

↑ 収穫第1号!